

「地域はみんなで作らしましょう」

鹿島台まちづくりから 鹿島台まちづくり



目次

- 鹿島台駅前マルシェ.....1ページ
- 会長あいさつ.....2ページ
- 地域で輝く人.....2ページ
- 各委員会紹介.....2～3ページ
-4ページ
- まち協スタッフ募集中!!.....4ページ
- 編集後記.....4ページ

大崎市南の玄関口鹿島台で五月から九月まで開催されているのは「鹿島台駅前マルシェ」です。月に一度美味しい新発見、趣味をつまみ食いをメインテーマとし、さらに月毎にもテーマを設けて開かれています。五月のテーマは「トマト」です。真っ赤なトマトのつめ放題やミニトマトすくいコーナーには黒山の人だかりが出来て賑わいをつくっています。その他キッチンカーや露店では、かき氷やきとり、ホットドッグ等の食べ物と、アクセサリーやボディペイント等の実際に体験しながら購入できるコーナーもあります。

七月と八月は夜マルシェです。鹿島台特産のデリシャストマトでつくったトマトビール「シユワ」とデリシャス」が味わえるビアガーデンが夕方四時に開店します。

また、ステージでは歌や踊りの披露もあります。鹿島台太鼓と雀踊りの共演、バンド演奏、小学生によるブラスバンドやピアノ発表会、ハワイアンダンス、オカリナ演奏などは、来場されたお客様と一体となってマルシェの賑わいづくりに一役かっています。



「鹿島台地域の活性化に向けて」



鹿島台まちづくり協議会
会長 高橋 亨

新年あけましておめでとうございます。
鹿島台まちづくり協議会も地域の皆様のご支援、ご協力により20年目を迎えることが出来ました。ここに厚く御礼申し上げます。

これまで、特に鹿島台地域の発展と活性化に向けて、昨年も様々な活動を行なってきました。

鹿島台を元気にするために「鹿島台駅マールシェルの部・夜の部(ビアガーデン)では令和6年(5回開催)で3,236名の方々がおいで頂きました。令和7年では、3,991名の方々においで頂きました。一昨年より755名の多くの皆様に来てくださいました。この事は地域の方々に認知され、楽しまれたことと思います。また、鹿島台駅前通り公園での「光のファンタジー」、文化祭での「JA様との協賛での「まるごと産業まつり」、等は、当域外からも多くの皆様がおいで頂き好評を頂きました。これらは当地域の風物詩となりました。今後も皆様に喜んで頂くよう発展させていきたいと思っております。

「地域みんなのカレンダー」や「長寿名簿」「まち協だより」も皆様にお届けすることが出来ました。

これからも「住みつけたい鹿島台」「住んでみたい鹿島台」を目指してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

地域で輝く人

令和7年度 鎌田翁賞受賞

川越 壽美子 様



川越壽美子様は、民生委員を6期18年務められ、若年層から高齢層に対し、親身な社会福祉活動を幅広く実践し、任期中は「高齢者の集い」のサポーターを育成。退任された後も同集いに毎月参加され、頭の体操ゲームや手ぬぐい体操等々を考案し、認知症の予防と健康増進運動を定着させ笑いが絶えない集いとなっています。

また、明るい地域づくりのために長年にわたり、JR鹿島台駅北側の隧道付近にて、通勤、通学の人々に「おはようございます」と挨拶をしつつ、沿道や隧道内のゴミ拾い等の美化活動を実施し、地域社会を支えています。

さらに、定期的な美化活動のほか、4月と11月の鹿島台互市の際には、多くのお客様を迎えるべくJR鹿島台駅東口と隧道内を特に念入りに清掃を行うなど、地区のリーダーとして環境美化、青少年の育成及び高齢者に対する福祉活動を通し、地域活性化に大いに貢献されています。

そのほか、品井沼干拓の歴史を語り継ぐ「歴史研究会」として毎年多くの人々に水害の歴史を伝える語り部として活動するなど、その貢献は多大なものとなっています。

安全で快適委員会

「前を見て！ ながら運転 危ないよ」

「ちゃんとみて 車のかげに 大事な命」

この2つの標語が、今年度、鹿島台小学校の前と杉ヶ崎・内ノ浦・大迫・鎌巻を結ぶ交差点にある交通安全の標語として使われます。

安全で快適委員会では、令和7年度の事業で、鹿島台小学校をはじめ多くの方々から協力をいただき、小学校6年生の生徒から交通安全の標語募集を行いました。看板は来年の3月までにお披露目となる予定です。多くの人にこの看板を見てもらい

「自分たちのできる交通安全は何か」「自分なら何を伝えたいか、何ができるか」など、交通安全を考えるきっかけになる、交通安全に関心を持つ人や関わろうとする人が一人でも増えることに繋がれば幸いです。当委員会では、今後も防犯や消防など、様々な分野から安全で快適な鹿島台になるための活動を続けます。引き続き、みなさまのご理解とご協力をお願い致します。



のびのび生涯学習委員会

鎌田三之助翁の偉業や鹿島台地域をより知っていただくために、鹿島台小学校の4年生児童にかるとすぐろくを贈りました。

11月22日のキッズフェスティバルでは三之助翁かるた・すぐろく大会とクイズで子どもたちに楽しんでいただきました。かるたとすぐろくは、随時販売していますので、鎌田翁や鹿島台地域を知るツールとして活用してください。

なかよし園では園児たちとマリーゴールドの花を咲かせ、鹿島台小学校と鹿島台中学校では平和への願いを入れてひまわりの種を植えていただきました。小学校の1・2年生児童にもメッセージを添えたひまわりの種を配布し、自宅で植えていただきました。

9月24日には、委員会移動研修会を実施し、19名（一般応募者9名）で山形県山形市内の名所や施設などで研修してきました。

委員会活動に興味・関心がある方は、ご連絡をお待ちします。



健やか安心委員会

当委員会では、「南の玄関 にぎわいのまちづくり」第2次5か年計画に基づき、昨年は特に「安心して子育てができる環境づくり」について、議論を重ねました。

子育て支援対策は、経済に関わる部分の他、福祉や健康・教育等々、主に行政課題として取り組む施策が大半だと思われませんが、そういった中であって当委員会は何が出来るかをテーマに健やか安心委員会全体会議での情報共有も含め、その方向を模索してまいりました。

まだまだ議論の過程ですが、今年度も引き続きこの問題に取り組んでまいりますので、地域住民皆様方のご意見などお寄せいただければ幸いです。



活力ある産業委員会

商業、工業、農業、観光振興の分野で、地域コミュニティイベント事業や、地域活性化の為の検証を通して活動しています。

五月から始まった鹿島台駅前マルシェでは、その月のテーマに応じたステージイベントや出店者の様子をインスタグラムを通して情報発信し、それが集客力の一つになっています。11月1日には、鎌田記念ホールでまると産業まつりが開催されました、文化祭と昨年からの合同で実施しているJAまつりも同時開催となりました。

会場では、恒例の餅つき大会が行われ、つきたてのあんこ餅は来場者に振舞われました。このような地域の人々が持っている資源やノウハウを融合させることが、交流人口を生み出し、ひいては、産業の発展に寄与するものと思われれます。



コミュニティ活動委員会

大崎市誕生時に誕生した、地域住民が主体となり、地域の課題解決や活性化に向けて取り組む自主的な組織、いわゆる「まちづくり協議会」は、結成二十年を迎えました。

当委員会は、この間、環境衛生・環境美化を主体としたゴミのない地域社会形成を目指し、様々な取り組みを展開して参りました。

特に、毎年三回実施している「こみゼロ一斉大作戦」は、全行政区の深いご理解とご協力により定着し大きな成果を得ております。

今年度においては、衛生組合との合同会議を開催し、新たな環境衛生・環境美化対策における課題を拾い上げ、ごみのポイ捨てや不法投棄防止のため、先進事例を参考に「ミニ鳥居」を作製し、希望のあった行政区に配布活用して頂いております。

まだまだ、課題は山積しておりますが、当委員会の活動趣旨を地域の皆様にご理解頂くため、更なる取り組みを致してまいりますので、より一層のご協力をお願い申し上げます。



地域課題を考える！

「増え続ける空き家の対策」

少子高齢化の中で、大崎市全域で空き家が増え続けている現状です。鹿島台地域でも同様の現状にあります。その空き家や古民家を移住等も考え再生できないものか、令和7年11月21日「鹿島台行政区長連合会」「鹿島台まちづくり協議会」「鹿島台出身大崎市市議会議員」の3団体で「色麻町交流施設(空き家活用)」を視察しました。

色麻町は株式会社イスト(仙台市)と「空き家等を活用した移住及び定住の促進並びに空き家対策に関する包括連絡協定」を結び、ならびに古民家を買収、宿泊可能交流施設を立ち上げ、食事会、陶芸教室、地域のお茶飲み会等に利用され、古民家での交流人口はこの1年で900人を超え素晴らしい施設になっています。

鹿島台地域でもその様な所があれば、交流人口も増え地域の活性化につながると思います。



施設全景



研修の様子



宿泊室



まち協スタッフ募集中!!

鹿島台まちづくり協議会は地域を元気にするため、各種イベントやまちづくりのための活動を行なっています。

現在人手不足が深刻です。参加できる範囲でかまいません！鹿島台のために皆様の力を貸してください。

興味・関心のある方は、下記の連絡先までご連絡ください。

連絡先：0229-56-7111(鹿島台総合支所地域振興課内)



光のファンタジー準備作業



編集委員

佐中伊赤鹿大遠高佐
々幡藤間野町山橋藤
恵信里義祐順政
美子子範一孝章亨重

明けておめでとうございます。世界に衝撃を与えたロシアのウクライナ侵襲から間もなく丸4年、衝突は膠着状態に陥っています。一日も早く和睦が図られると共に、世界中から争いごとが無くなり恒常的平和が訪れることを願うものであります。

国内では、令和の米騒動に端を発した米価高騰が続ぎ、米離れや輸入米の拡大等が懸念されています。主食用米の安定供給確保が望まれます。

また昨年は、人の生活圏での熊出没が相次ぎ人身被害が多発しました。熊冬眠の時期に入っていますが、油断することなく基本的対策を徹底していきたいと思えます。

そんな中、米大リーグドジャース大谷翔平選手を初めとする日本人選手の活躍は、世界の人々に夢と希望を与えてくれた明るい出来事でした。今年の米大リーグや3月に開催されるワールド・ベースボール・クラシック(WBC)での活躍が楽しみです。

本年が皆様にとりまして、健康で喜びに満ちあふれた一年でありますよう、編集委員一同心よりお祈りいたします。

(編集委員長 佐藤政重)

編集後記

鹿島台地域の

人口

12月1日現在

| | |
|-----|---------|
| 世帯数 | 4,623戸 |
| 男 | 5,111人 |
| 女 | 5,468人 |
| 計 | 10,579人 |